

2018年6月26日  
東海旅客鉄道株式会社

「ウラン鉱床に比較的近い地域及び地質が類似している地域における  
地質状況について（平成29年度調査分）」の報告について

平成29年度に岐阜県内で、ウラン鉱床に比較的近い地域及びウラン鉱床に地質が類似した地域においてボーリング調査及びウラン濃度の分析を行いました。これらの調査結果を取りまとめ、本日、岐阜県に報告しましたので、お知らせします。

1. 報告した資料及び概要

- ・ウラン鉱床に比較的近い地域及び地質が類似している地域における地質状況について（平成29年度調査分）

（1）目的

（2）地質調査実施箇所（1箇所）

（3）地質調査及びウラン濃度の調査結果

※これまでの調査結果に加え、平成29年度の調査結果においても、ウラン鉱床のようなウラン濃度が高い地盤を掘削する可能性は低いことが確認されました。

2. その他

- ・資料については、当社のHPに掲載します。
- ・中央新幹線日吉トンネル新設（南垣外工区）の工事では、「岐阜県内月吉鉱床北側3km区間における発生土の管理示方書」に基づきウラン濃度等の管理を実施しており、昨年度の管理結果を「平成29年度における環境調査の結果等について【岐阜県】」に記載しています。